

2-2. 【A社】に対するマスコミの論調整理

〇〇〇〇の速報と合わせて、〇〇〇〇の〇〇〇に臨む際の背景・状況を伝える報道は一樣に厳しい内容となった。しかし、〇〇〇後は〇〇〇〇の一貫した姿勢を〇〇メディアの反応を交えながら一定の評価を獲得している。以後、これまでのネガ一辺倒の厳しい報道環境から、問題長期化の危惧と強い〇〇〇〇を期待する論調も登場するなど軟化してきている。

〇〇〇〇以降、一貫する論点：経営手腕が問われる／（〇〇での）回答にあいまいさが残る

1. 求められるリーダーシップ

- 〇〇〇〇の振る舞いには日本ブランド全体の信用がかかっている
- 日本に権限が集まる企業風土からいかに脱皮するか、経営手腕が問われる
- 〇〇の指導力が問われそう

【日本企業の〇〇としての重責】

- 日本の企業や製品全体への信頼に響きかねないとの懸念もあり、〇〇〇〇の責任は重大だ（朝日 2/24）
- 〇〇〇〇の振る舞いには日本ブランド全体の信用がかかっている。〇〇以下、いく重もの緊張感を〇〇〇〇のバネにしていくなかろう。冠を頂く者の宿命である。（朝日 2/26）

【〇〇の経営手腕が問われる】

- 率直かつ明快な説明を置き、安全と〇〇への責任から逃げない誠実なリーダーシップを示すことができるのか。〇〇〇と〇〇〇〇の真価が問われようとしている。（朝日 2/24）
- 世界の消費者の〇〇〇〇への信頼が、ただちに回復へと向かうわけではないだろう。〇〇〇自動〇の〇〇章男の誠実さと実行力が問われるのは、むしろこれからだ。（朝日 2/26）
- 〇〇前まで「顔が見えない経営者」とたたかれた〇〇〇〇は、率先して〇〇〇〇に向けた社風改革を急ぐ意向を示している。世界で従業員32万人を抱える巨大企業を「オープンで透明性のある企業」に変えられるか、〇〇の指導力が問われそうだ。（毎日 3/4）

2. 〇〇〇〇での対応と評価

- （〇メディアは）〇〇への評価については賛否両論に分かれた
- 率直な〇〇には好感の声もあがった
- 自らの言葉で対応して一応の説明責任を果たした

【〇〇が不信解消への糸口となる？】

- 24日の〇〇〇では、〇〇〇の〇〇章男〇〇が〇〇する予定で、一連の〇〇〇で〇国での〇〇〇への不信感解消につなげられるか注目される。（毎日 2/24）
- 〇〇の発言で〇国での逆風を収束に導けるか正念場を迎えた。（日経 2/25）



【〇〇〇〇での対応と評価】

- 〇〇〇〇の発言が注目されたが、具体的な質問になると、やはり「技術的なことは分からない」「まだ就任したばかりで」などの言葉を多用した。（朝日 2/26）
- 率直な〇〇には好感の声もあがった。だが対応の遅れについてのあいまいな答弁への不信もわだかまる〇国内である。〇国での失敗から安全と〇〇の新たな基準をどう鍛え上げるのか。〇〇〇の次の半世紀の分岐点だ。（毎日 2/26）
- 「欠陥隠し」を念頭に厳しく追及した〇〇との議論はかみ合わなかったが、改善を「約束」した〇〇〇〇のメッセージはひとまず〇国民に受け止められた。約束の「実行」が今後、ヨトタにとって最大市場である〇国での真価を決する。（産経 2/26）

3. 〇〇〇〇に向けた行動力

- 約束の「実行」が今後の焦点
- 〇〇〇〇を果たせるかどうか、なお厳しい局面が続く
- 〇〇訪問が〇〇〇〇につながる保証はない（〇〇）

【ブランド再生誓う】

- 〇〇の厳しい追及を受けて〇〇を繰り返した後だけに、従業員らのエールに涙ぐみながら感謝。傷ついた〇〇〇・ブランドの再生を誓った。（朝日 2/25）

【〇〇〇〇に向けた行動】

- 〇〇〇工場訪問、TV出演、〇〇〇〇〇で説明奔走。〇〇〇〇〇での〇〇については、〇〇〇の原因とされる電子システムの〇〇〇の経緯について十分に理解を得られなかったとの指摘もある。消費者に向けて、説明不足を補う狙いもあったようだ。（日経 2/26）
- ここまで、〇〇〇が〇〇の事前の問い合わせについて答えなかったり、一部のメディアだけに取材を認めたりするのは、異例のことだ。意図に反して発言が取り上げられ、独り歩きすることに神経をとがらせているようだ。ただ、〇国だけでなく日本の消費者にも広く訴える絶好の機会を逃した感もある。（朝日 2/27）
- 〇〇〇の〇〇〇出席後、〇メディアへの出演や現地工場の視察などを通じて「〇〇〇不信」の解消に努めたが、〇〇〇〇を果たせるかどうか、なお厳しい局面が続く。（読売 2/28）